進路指導だより

秋田県立秋田きらり支援学校
第５号
平成２８年１１月１１日発行

障害福祉サービス事業所合同説明会

９月２６日（月）に、かがやきの丘大体育館にて、「障害福祉サービス事業所合同説明会」が開催されました。県央地区の特別支援学校の保護者６０名ほどの参加がありました。およそ３０の法人（事業所）が各ブースに分かれ、保護者の方々からの様々な質問に答えました。

次回は、２年後に予定されています。事業所の方に直接話を伺うことで、どんな仕事（活動）をしているのか、子どもの進路先に合っているかなど、将来の生活について考えるよい機会となります。まずは、どのような進路先があるのかを知るだけでも良いと思います。進路を考えるきっかけに、次回もぜひご参加ください。

全国産業教育フェア　秋田大会　「プレ大会」

１０月８、９日の２日間、秋田市の県立体育館など市内の６会場で「全国産業教育フェア秋田大会」のプレ大会が行われました。この大会は、商業や農業など専門分野を学ぶ高校生が日頃の学習成果を披露するもので、本校からは高等部作業学習の製品と学校紹介のパネルなどを展示しました。

今年のプレ大会は、県内の高校と特別支援学校計４１校が参加しましたが、来年の本大会は、１０月２１、２２日の２日間、秋田市で開かれ、全国約３００校が参加する予定です。

高等部現場実習の紹介

高等部では、後期の現場実習を次のとおり、計画しています。

【ねらい】　適切な進路選択に結びつくよう、**自己理解**を深め、**卒業後の生活**をイメージする。
卒業後の生活にスムーズに移行できるように円滑な対人関係をつくり、**環境に適応する力**を付ける。

【期　間】　１１月１４日(月)～２５日(金)の２週間の中で、日数は事業所と相談の上決定します。
（３組は原則として長期休業に実施します）

【場　所】　希望する事業所（聖和、潟上天王つくし苑、由利本荘地域生活支援センターなど）

実習前には、実習先を選定するための面談をし、目標の設定をします。その後、事業所への挨拶（本人・保護者・担任）を行います。実習後の振り返りでは、実習先からの評価票も活用しています。

中学部3年3組　事業所見学

７月２９日（金）に中学部３年３組の生徒と保護者で、事業所見学を行いました。
今回は、「ＮＰＯ法人自立支援センターほのぼの」と「アキタネット」の２か所の見学をしました。

保護者の方の感想です。

事業所見学は初めてでしたが、私の第一印象は、みなさんとても明るくあいさつがきちんとできること。そして与えられた仕事に一生懸命取り組む姿に感動しました。
また、作業の種類の多さに驚きました。これからも子どもと一緒に、いろんな現場を見て進路を考えていきたいと思います。

二か所の事業所を見学して来ましたが、第一印象は、どちらも場の雰囲気がとても良かったことです。楽しそうにおしゃべりしながら手を動かし、ムリせず自分のペースで目標にむかって仕事をこなしていました。
私たちが目にする身近な商品の一部がこの人たちの手で作られているのかと驚きもありました。
今回、この二か所を見学し、持続力と人とのコミュニケーションが必要だと学びました。子供がやってみたい事、やれる事を見つけるためにも機会があったらもっと他の事業所にも足を運んでみたいと思います。

進路指導主事より

見学先は、卒業生が働いている、現場実習でお世話になったことがある、という事業所の中から、学級担任と進路指導部とで相談して決めました。
このような事業所見学は、将来の進路を考える上で大いに役立ちます